

INT関数

数値の小数点以下を切り捨てる

◇機能

指定された数値型フィールドまたは数値のリテラル値、式の値から、小数点以下を切り捨て、元の値に最も近い整数値を返します。

(例) 「10.5」をINT関数で処理した場合 : $\text{INT}(10.5) \rightarrow 10$

「-10.5」をINT関数で処理した場合 : $\text{INT}(-10.5) \rightarrow -11$

◇構文

INT(数値)

引数	入力内容
1 数値	整数値を取り出したい数値型フィールドまたは数値のリテラル値、式を指定します。

◇戻り値のデータ型

数値型

◇処理の例

例	式
フィールドを指定する場合	$\text{INT}([\text{金額}])$
数値のリテラル値を指定する場合	$\text{INT}(10.5)$ $\text{INT}(-10.5)$
数値の計算式を指定する場合	$\text{INT}([\text{金額}] * 1.5)$